



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

令和4年11月分

※税関は150周年を迎えました。

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は81億49百万円、対前年同月比48.4%増（2ヵ月ぶりの増加）

- ・主な増加品目は「石油製品」（86.2%）、「再輸出品」（2.1倍）、「金属鉱及びくず」（14.5%）
（主な減少品目は「鉄鋼」（▲68.8%）、「パルプ及び古紙」（▲50.0%）、「一般機械」（▲30.7%））
- ・国（地域）別構成比はオーストラリア（77.7%）、韓国（6.0%）、アメリカ（4.5%）、台湾（2.8%）、香港（2.5%）

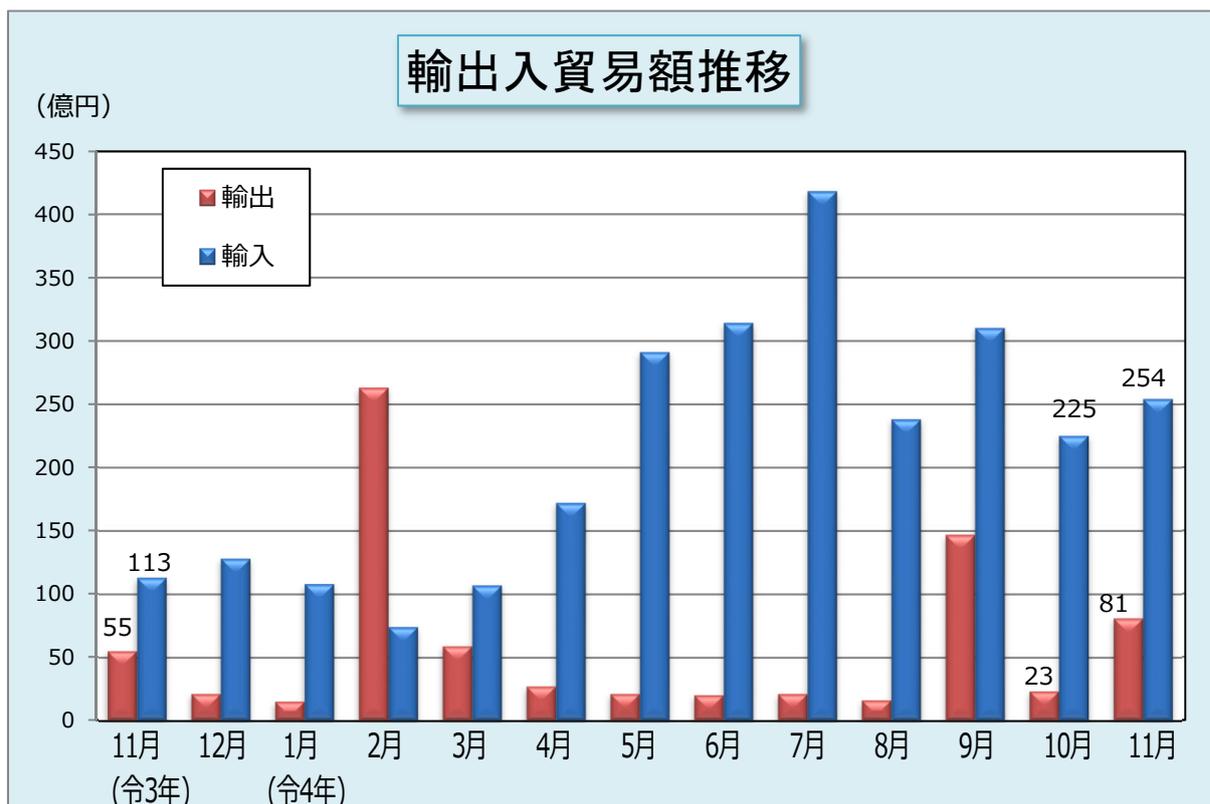
●輸入

・輸入総額は253億51百万円、対前年同月比2.2倍（14ヵ月連続の増加）

- ・主な増加品目は「石炭」（4.2倍）、「石油製品」（2.3倍）、「その他の雑製品」（3.0倍）
（主な減少品目は「非金属鉱物製品」（▲32.6%）、「穀物及び同調製品」（▲34.0%）、「その他の動植物性原材料」（▲10.3%））
- ・国（地域）別構成比は中国（29.8%）、オーストラリア（24.8%）、インドネシア（17.9%）、アメリカ（6.0%）、フランス（4.1%）

●差引

・差引額は172億2百万円の入超（前年同月は57億84百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名 (金額・伸率)	構成比	主要国 (地域) (金額・伸率)												
1 石油製品 (62億81百万円、86.2%)	77.1%	オーストラリア (62億81百万円、86.2%)												
2 金属鉱及びびくず (4億71百万円、14.5%)	5.8%	韓国 (4億32百万円、19.6%) マレーシア (27百万円、32.2%)												
3 再輸出品 (3億67百万円、2.1倍)	4.5%	アメリカ (2億73百万円、15.3倍) 香港 (25百万円、▲47.8%)												
4 一般機械 (2億53百万円、▲30.7%)	3.1%	アメリカ (68百万円、▲22.2%) 台湾 (46百万円、69.7%)												
5 鉄鋼 (1億44百万円、▲68.8%)	1.8%	ミャンマー (1億36百万円、全増)												
<p>増加品目 (増加額・伸率) 主な増加国 (地域)</p> <table border="1"> <tr> <td>1 石油製品 (+29億8百万円、86.2%)</td> <td>オーストラリア</td> </tr> <tr> <td>2 再輸出品 (+1億92百万円、2.1倍)</td> <td>アメリカ、ドイツ</td> </tr> <tr> <td>3 金属鉱及びびくず (+60百万円、14.5%)</td> <td>韓国、台湾</td> </tr> </table> <p>減少品目 (減少額・伸率) 主な減少国 (地域)</p> <table border="1"> <tr> <td>1 鉄鋼 (▲3億18百万円、▲68.8%)</td> <td>中国</td> </tr> <tr> <td>2 パルプ及び古紙 (▲1億33百万円、▲50.0%)</td> <td>台湾、インドネシア</td> </tr> <tr> <td>3 一般機械 (▲1億12百万円、▲30.7%)</td> <td>カナダ、ベトナム</td> </tr> </table>			1 石油製品 (+29億8百万円、86.2%)	オーストラリア	2 再輸出品 (+1億92百万円、2.1倍)	アメリカ、ドイツ	3 金属鉱及びびくず (+60百万円、14.5%)	韓国、台湾	1 鉄鋼 (▲3億18百万円、▲68.8%)	中国	2 パルプ及び古紙 (▲1億33百万円、▲50.0%)	台湾、インドネシア	3 一般機械 (▲1億12百万円、▲30.7%)	カナダ、ベトナム
1 石油製品 (+29億8百万円、86.2%)	オーストラリア													
2 再輸出品 (+1億92百万円、2.1倍)	アメリカ、ドイツ													
3 金属鉱及びびくず (+60百万円、14.5%)	韓国、台湾													
1 鉄鋼 (▲3億18百万円、▲68.8%)	中国													
2 パルプ及び古紙 (▲1億33百万円、▲50.0%)	台湾、インドネシア													
3 一般機械 (▲1億12百万円、▲30.7%)	カナダ、ベトナム													

(2) 主要国 (地域) 別動向

国 (地域) 名 (金額・伸率)	構成比	主要品目 (金額・伸率)
1 オーストラリア (63億29百万円、86.6%)	77.7%	石油製品 (62億81百万円、86.2%) 一般機械 (32百万円、3.0倍)
2 韓国 (4億93百万円、23.2%)	6.0%	金属鉱及びびくず (4億32百万円、19.6%) パルプ及び古紙 (22百万円、14.8%)
3 アメリカ (3億67百万円、2.7倍)	4.5%	再輸出品 (2億73百万円、15.3倍) 一般機械 (68百万円、▲22.2%)
4 台湾 (2億29百万円、▲3.6%)	2.8%	パルプ及び古紙 (66百万円、▲60.5%) 一般機械 (46百万円、69.7%)
5 香港 (2億3百万円、▲0.4%)	2.5%	肉類及び同調製品 (95百万円、31.8%) 再輸出品 (25百万円、▲47.8%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名 (金額・伸率)	構成比	主要国 (地域) (金額・伸率)
1 石炭 (97億31百万円、4.2倍)	38.4%	オーストラリア (61億12百万円、3.6倍) インドネシア (36億19百万円、全増)
2 石油製品 (57億81百万円、2.3倍)	22.8%	中国 (57億70百万円、2.5倍) 韓国 (11百万円、▲93.4%)
3 その他の雑製品 (15億43百万円、3.0倍)	6.1%	フランス (9億15百万円、5.9倍) 中国 (1億82百万円、38.4%)
4 肉類及び同調製品 (14億円、64.8%)	5.5%	デンマーク (4億30百万円、2.4倍) アメリカ (2億64百万円、2.8倍)
5 果実及び野菜 (8億52百万円、2.9倍)	3.4%	アメリカ (5億58百万円、28.7倍) 中国 (1億7百万円、31.4%)
<p>増加品目 (増加額・伸率) 主な増加国 (地域)</p> <p>1 石炭 (+74億35百万円、4.2倍) オーストラリア、インドネシア</p> <hr/> <p>2 石油製品 (+32億60百万円、2.3倍) 中国</p> <hr/> <p>3 その他の雑製品 (+10億22百万円、3.0倍) フランス、イタリア</p> <hr/> <p>減少品目 (減少額・伸率) 主な減少国 (地域)</p> <p>1 非金属鉱物製品 (▲1億4百万円、▲32.6%) アメリカ、イタリア</p> <hr/> <p>2 穀物及び同調製品 (▲93百万円、▲34.0%) アメリカ、カナダ</p> <hr/> <p>3 その他の動植物性原材料 (▲76百万円、▲10.3%) インドネシア</p>		

(2) 主要国 (地域) 別動向

国 (地域) 名 (金額・伸率)	構成比	主要品目 (金額・伸率)
1 中国 (75億49百万円、2.0倍)	29.8%	石油製品 (57億70百万円、2.5倍) 電気機器 (2億12百万円、24.8%)
2 オーストラリア (62億85百万円、3.4倍)	24.8%	石炭 (61億12百万円、3.6倍) 飼料 (85百万円、3.9倍)
3 インドネシア (45億36百万円、5.3倍)	17.9%	石炭 (36億19百万円、全増) その他の動植物性原材料 (6億9百万円、▲13.5%)
4 アメリカ (15億33百万円、54.7%)	6.0%	果実及び野菜 (5億58百万円、28.7倍) 肉類及び同調製品 (2億64百万円、2.8倍)
5 フランス (10億28百万円、4.4倍)	4.1%	その他の雑製品 (9億15百万円、5.9倍) 精油・香料及び化粧品類 (90百万円、43.1%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

